

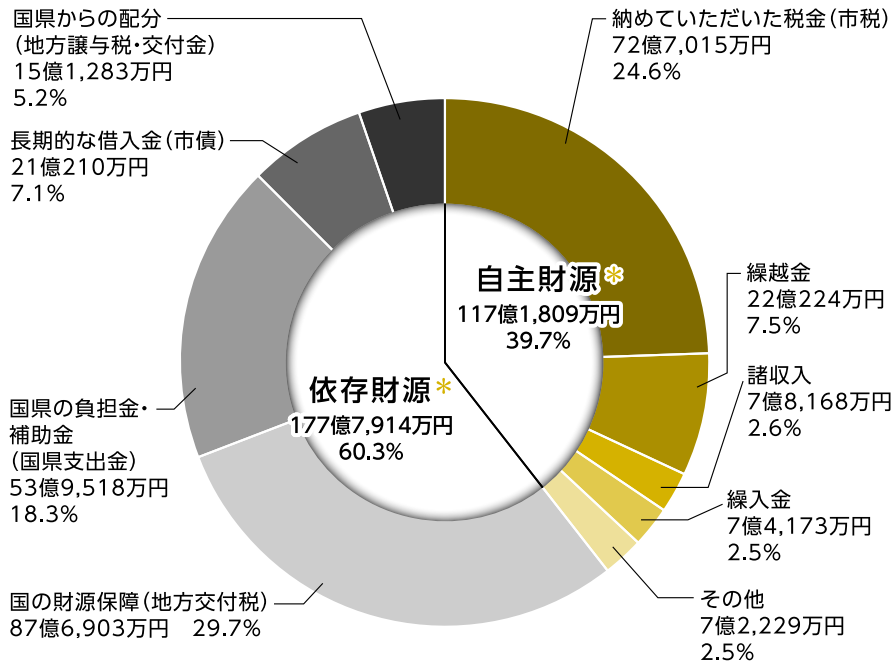
令和4年度決算概要

8月28日から9月21日まで開催された市議会定例会において、令和4年度一般会計決算が認定されましたので、その概要をお知らせします。

歳入 294億9,723万円

《前年度》303億6,903万円

歳入総額は、294億9,723万円で、前年度に比べ、約8億7千万円(2.9%)の減となりました。



*市が自主的に確保できる財源を自主財源、国や県から収入する財源を依存財源といいます。

●市税

市税は前年度から約1億4千万円増。主に、令和3年度に限り適用された中小事業者等に対する新型コロナウイルス感染症の減免特例が終了したことによる固定資産税の増によるものです。

●地方交付税

前年度から約1億4千万円減。主に、令和4年度は災害が少なかったため、特別交付税が減ったことによるものです。

●国県支出金

前年度から約10億1千万円減。主に、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金、住民税非課税世帯等臨時特別支援事業費補助金の減によるものです。

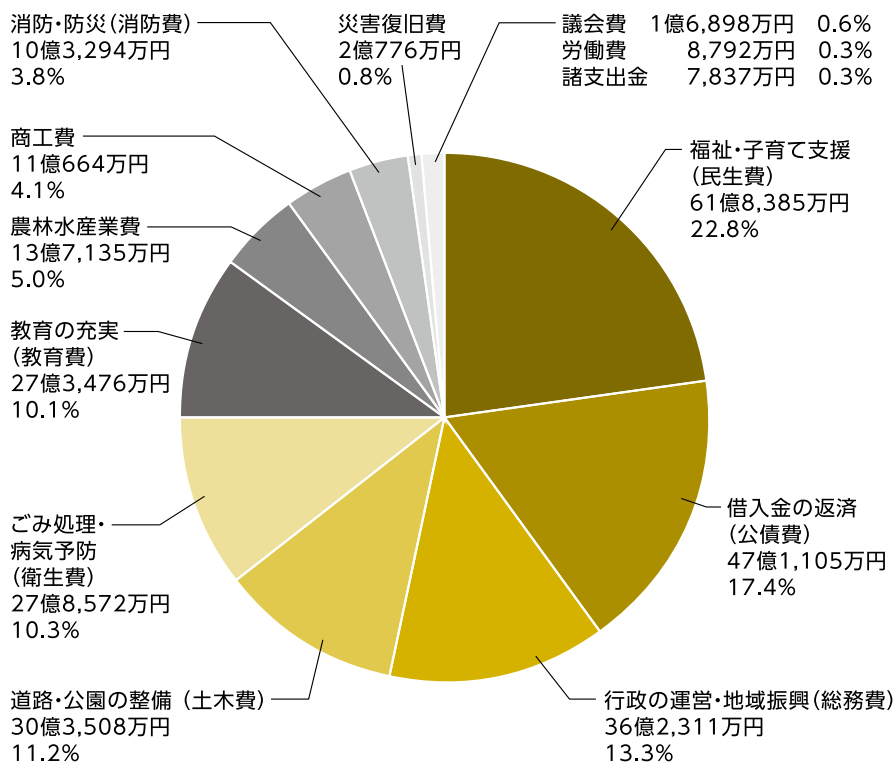
●市債

前年度から7億2千万円減。主に、臨時財政対策債の減と借換えが減ったことによるものです。

歳出 271億2,753万円

《前年度》281億6,679万円

歳出総額は、271億2,753万円で、前年度に比べ、約10億4千万円(3.7%)の減となりました。



●民生費

前年度から約4億6千万円減。主に、子育て世帯緊急生活支援事業(新型コロナ対応)、住民税非課税世帯等臨時特別支援事業の減、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付事業の増によるものです。

●公債費

前年度から約3億9千万円増。一般会計の借入金の残高は、令和4年度末で約383億3千万円となっており、前年度と比べて約24億8千万円減りました。

●総務費

前年度から約7千万円増。主に、国・県支出金等過年度返還金、ふるさと糸魚川応援寄附金事業の増によるものです。

●土木費

前年度から約6億7千万円減。主に、道路除排雪事業、復興まちづくり道路改良事業、除雪機械整備事業の減によるものです。